

## 令和3年度三次市洪水想定訓練の実施について

三次市は、来年7月に昭和47年の大水害から50年の節目を迎えるにあたり、本年の出水期を前に大規模な洪水の発生を想定した訓練を実施します。

- 1 日 時 令和3年6月1日（火）13時～16時30分
- 2 場 所 三次市役所本館3階防災会議室ほか
- 3 内 容 別紙のとおり

～ 47災害から半世紀・次の災害に備えるために ～

約50年前、昭和47年の大水害では、堤防の越水・破堤により市の中心部が冠水するなど、本市では甚大な被害が生じました。その後、河川改修が進められ、平成30年7月の西日本豪雨災害や昨年7月の大雨ではぎりぎりのところで堤防が街を守ってくれましたが、近年、大雨による大災害が全国的に頻発しており、洪水のリスクはむしろ高まってきています。

このため、三次市では、大規模な洪水を想定した訓練を国や県等の関係機関と連携して実施します。

### 本件に関するお問い合わせ先



三次市 危機管理監 危機管理課（担当／伊藤）  
電話番号：0824-62-6116 FAX番号：0824-62-2951  
E-mail：kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp  
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

## 令和3年度三次市洪水想定訓練概要

令和3年5月  
危機管理監

## 1 目的

昭和47年豪雨災害では、市中心部をはじめ、市内各地で河川が堤防を越水して氾濫するなど、甚大な被害が発生した。その後、築堤や排水ポンプ場の設置など対策が進められてきたところであるが、近年の気候変動による大規模な水災害の頻発化により、むしろリスクは増大しつつある。

このため、出水期を前に、国・県や消防・警察などの関係機関等と連携し、大規模な洪水の発生を想定した訓練を行うことにより、市災害対策本部の情報収集・伝達、排水機場等の稼働、避難所の設営手順等を確認するとともに、市民の防災意識の向上を図る。

## 2 実施日

令和3年6月1日（火）13時～16時30分

（13：00～13：30 訓練の説明，13：30～16：00 訓練，16：00～16：30 振り返り・講評）

## 3 参加機関（予定、今後調整）

市	市災害対策本部の関係部局（各支所を含む）
国	国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所，関係するダム管理事務所等，自衛隊三次地域事務所
県	広島県（危機管理課，北部総務事務所，北部建設事務所，北部保健所）
消防	三次消防署，三次市消防団
警察	三次警察署
市民	自主防災組織等
要配慮者利用施設	市立保育所，小中学校，高齢者福祉施設等（一部）

## 4 訓練の概要

想定	大規模な洪水による市街地の浸水
シナリオ	『江の川上流水害タイムライン』をベースとし，コロナ禍の中での情報収集・伝達・共有，避難情報等の発信等を行う。また，一部避難所の開設，BCPや受援計画に基づく対応について点検する。
水防訓練	訓練に合わせ，排水ポンプ場，排水ポンプ車及び仮設ポンプ等の稼働（点検）訓練を行う。
避難訓練	自主防災組織等とともに避難所の設営訓練を行う。また，小中学校，高齢者福祉施設等の要配慮者利用施設に避難訓練の実施等呼びかける。
市民への啓発	訓練に合わせて音声告知放送，防災メール，防災アプリ，サイレン等により災害への備えを呼びかける。